



つか
使わなくなったおもちゃは

「おもちゃ箱」へ



つか
使わなくなったおもちゃは、
捨てないで、「おもちゃ箱」に
持っていこう！

1. はじめに

おもちゃには大切な思い出が一杯詰まっています。

- ・ パパ・ママにおねだりしてやっと買って貰った、
- ・ 大好きなおじいちゃん・おばあちゃんが買ってくれた、
- ・ クリスマスにサンタクロースのおじいさんに貰った
- ・ お小遣いを溜めてやっと買った

そんなおもちゃを、使わなくなったからと言って捨ててしまうのは勿体ないし、おもちゃだってかわいそう！

まして、一杯詰まっている思い出までも一緒にゴミになるなんて！

2. 「おもちゃ箱」とは

(1) 「おもちゃ箱」は、寄附して頂いた使わなくなったおもちゃを、おもちゃ病院で点検・整備してから育児施設や福祉施設などに寄贈する活動です。

(2) 壊れているおもちゃでも、お持ち下さればおもちゃ病院で修理してから寄贈します。

(持ち主のお名前が書いてあるときは、責任をもって消してから寄贈します。

どうしても故障が治らないおもちゃは、分解して他のおもちゃの修理部品に再利用(Recycle)するので、決して無駄にはなりません)

(3) 育児施設や福祉施設などで使われないおもちゃは、「かえっこ(*1)」のバザールに出品します。

*1:「かえっこ」では、使わなくなったおもちゃをポイントに交換して、そのポイントでバザールに並べてある欲しいおもちゃと交換できます。



捨てればゴミになる不要なおもちゃをポイントに交換することでゴミを減らし(Reduce)、貯めたポイントを他の子どもが持ってきた欲しいおもちゃと交換して遊ぶ(Reuse)ことを通じて、物を大切にする優しい心と環境意識を育てる活動です。

(詳しいことは <http://kaekko.exblog.jp/4505146/> をご覧下さい)

おもちゃ病院伊都国は、「かえっこ」主催者と協働で「かえっこ×おもちゃ病院」を開催しています

(4) おもちゃを寄附して下さった方には、「かえっこ(*1)」のポイントを差し上げます。

3. 「おもちゃ箱」寄付ボックスのあるところ

眠っているおもちゃの寄附を受け入れる「おもちゃ箱」のボックスは、①糸島市子育て支援センターすくすくや、②糸島市NPO・ボランティアセンターこらぼ糸島に常設をお願いしているほか、③おもちゃ病院伊都国が開設しているおもちゃ病院に併設しています

①糸島市子育て支援センターすくすく(日曜・祭日休館)

〒819-1119 糸島市前原東2-1-25(糸島市伊都文化会西側) TEL 092-321-0464

②糸島市NPO・ボランティアセンターこらぼ糸島(日・月曜休館)

〒819-1116 糸島市前原中央2-14-14(糸島市伊都文化会南側) TEL 092-324-9181

③おもちゃ病院伊都国が開設するおもちゃ病院会場



おもちゃ病院伊都国では、壊れてしまった大事なおもちゃを無償で修理するおもちゃ病院活動を平成19年から続けており、次の日程で年間18回定期的に開設しているほか、文化祭などのイベントに合わせて年間10回くらい出張開設しています

開催場所への交通や出張開催の予定は、おもちゃ病院伊都国ホームページでお知らせしています

★おもちゃ病院定期開設の日程と場所

◇毎月第4土曜日10時～14時受付

場所／糸島市子育て支援センターすくすく(上記の①)

◇奇数月第2土曜日10時～14時受付

場所／糸島市立波多江公民館 TEL:092-322-1614

〒819-1103 糸島市池田 216-1(ダイナミックゴルフ波多江の東隣)



環境大臣表彰受賞(平成28年度循環型社会形成推進功労者)

おもちゃ病院伊都国は、平成 28 年度循環型社会形成推進活動功労者として、環境大臣表彰を受賞しました。限りある地球の資源を有効に繰り返し使う社会(=循環型社会)を目指す「3R(*)活動」は全国規模で推進されています。

*:Reduce:ゴミの発生抑制、Reuse:再使用、Recycle:再資源化

おもちゃ病院伊都国は、壊れたおもちゃを無償で修理する「おもちゃ病院」の活動をはじめ、「おもちゃ修理体験学習支援」や「かえっこ×おもちゃ病院」や「おもちゃ箱」など、おもちゃ病院から派生した様々な取組を通じて、子供たちが楽しみながら3Rについて学べる活動を続けていることが評価されて、この受賞に至った次第です。



ボランティア団体 おもちゃ病院伊都国

ホームページ:

(http://www.geocities.jp/omotya_itokoku)

電話:

080-8390-8154

